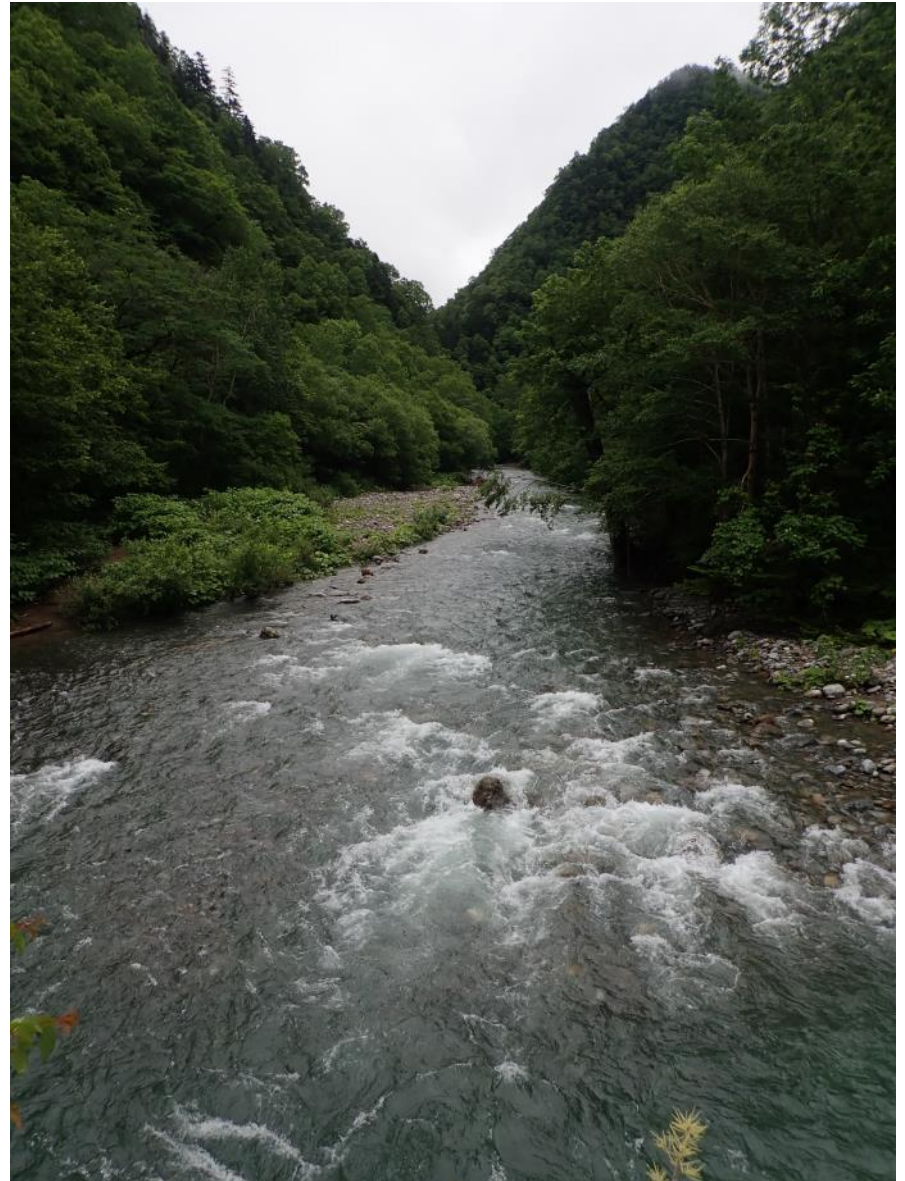


2018年7月7～8日千口口連戦

# 第1戦 7月7日

天気予報・雨雲レーダーを見ながら、いつにすべきか決めあぐねていたが、業を煮やして曇り空のチロロに向かう。

7:30分出発、占冠を抜けて1時間で日高町へ。峠は小雨模様。寒そうだ。





前の調査で馴染みの崖に来たものの、寒くて蝶の飛ぶ姿なし。以前子の林道にキベリとエルタの発生木があったので、見つからないかなとカバノキ、バッコヤナギなどを見て回る、がNull。



さて、崖のイワノガリヤスでも見てみるかと食痕を探していると。なんと目の先に見覚えのある幼虫がいた。ベニヒ君ではないの。食痕付のノガリヤスの根元とかえぐれている所にいた。太った終齢です。本来食草の幼虫で、ちょっとうれしい発見でした。



ちょっと気を良くして、崖にエゾツマの蛹は無いかと、オーバーハングの崖の部分歩きながら見ていく。と、あれれ、あれはサナギではないの。頭上3mの露岩に注目。⇒

双眼鏡で覗くと間違いない。エゾツマの蛹だ！垂直の崖でよじ登れないので、近くにあった工事標識の杭をもってきて立てかけ、片足をかけて何とか近づいて撮影。

お持ち帰りように採ってみると、なんだか茶色っぽく変色している。寄生されているようだ。

まあ、典型的な？蛹化位置の写真としては使えるのかな。春に終齢とか前蛹などまじめに探せば見付きりそうな気がした。



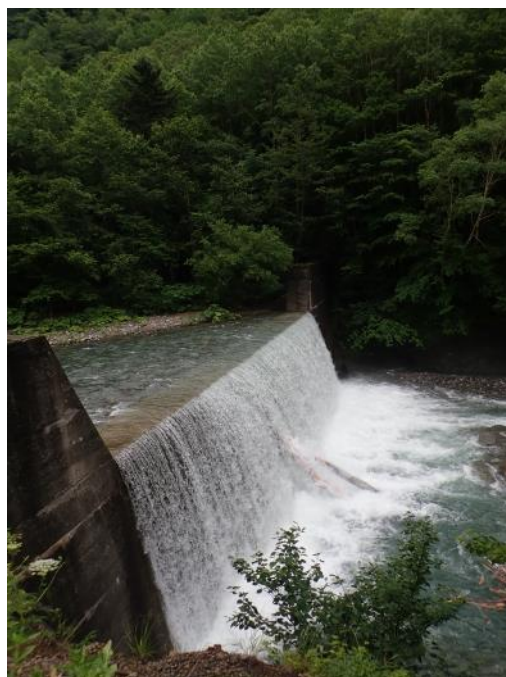
オーバーハングにぶら下がる蛹



昼飯を食いながらジョウザンシジミの幼虫を探していたら、昼過ぎにほんの少し明るくなってきた。また奥の崖に戻ってみるとヤマキマが飛び出し、弱弱しいカラタカのオスを1頭ゲット。だがしかし、1時過ぎると小雨が降ってきたので、帰ることに。林道の入り口でアカマの終齢を見つける。



水量は多かった。  
途中倒木があつたり、  
水路を渡ったり林道はちょっと荒れ気味



アカマ終齢



## 第2戦8日

昨日の天気予報では今日は雨のちくもり、だったのであきらめていたら、朝起きるとドカピン。

これは行くしかない。

また7時半出発。現地には9時頃到着。最初の崖で、カラタカとホソバを見る。が、オスばかり。エゾツマの姿なし。昨日ベニヒ、エゾツマ蛹のあった、登山路入り口手前の、奥の崖(まん中に滝がしたたり落ちている広いところ:写真)でうろうろする。ホソバヒのオスがトラノオやノイチゴで盛んに吸蜜している。たくさんのコチャの中にカラタカが紛れている。♀はいないかとさがしているとカラタカのメスが飛んできた。ネットインして飼育ケースにノガリヤスと一緒に入れる。ホソバのメスがいない。と、そこにエゾツマのオスがゆらゆら飛んできてくる。とりあえずネットイン。



奥の崖



カラタカ♂

カラタカのみスは合計3頭ネットインで打ち止めにする。あとはホソバのみス……。なかなかいない。



やっと飛んできたカラタカのみス



崖の周辺に飛んでいるのは、ヤマキマ、カラスアゲハ、ヒメウスバ(わりときれい)、カラスアゲハ(1♀ゲット)、コチャたくさん。サカハチ、トラフ、エゾシロ、ピエリス、かな。

サカハチが産卵しそうなので目で追っていると、なんとノイチゴの葉に止まって産卵した。以前もここでフキに産卵するのを見ている。雄は手に止まって吸汗、なかなか離れてくれない。



なついてしまったサカハチ



ノイチゴに誤産卵したサカハチ卵



崖下のホザキナナ  
カマドにトラフのメス  
がちらちらしているの  
で見ていると案の定  
産卵した。

つぼみを見ると、ト  
ラフの他にルリシと  
思われる卵殻がつい  
ている。が、幼虫は  
いない。どうも産むけ  
ど食わない、育たな  
いというのがけっこう  
あるようだ。

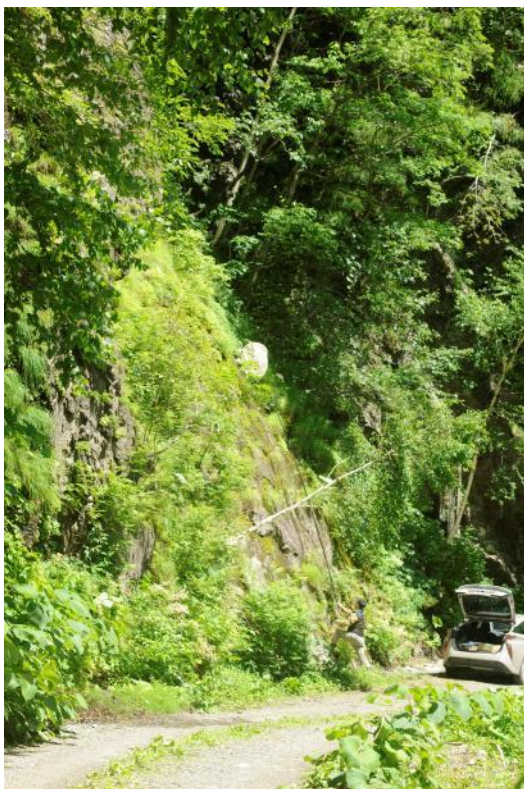
このトラフもどうなる  
か？今度来るとき見  
てみよう。

エゾツマ1頭崖を降  
りてまた登って行く。



産卵するトラフシジミ

ミスジも飛んできた。少し採ってみると♀もいたけど、まだ成熟していないようで逃がす。



ずーっと貸切状態だったが昼頃札幌のYという蝶屋さんが来る。2年前に雌を採って採卵したと言っていた。長竿でエゾツマらしきののがいたと、かぶせるが取り逃がしたようだ。

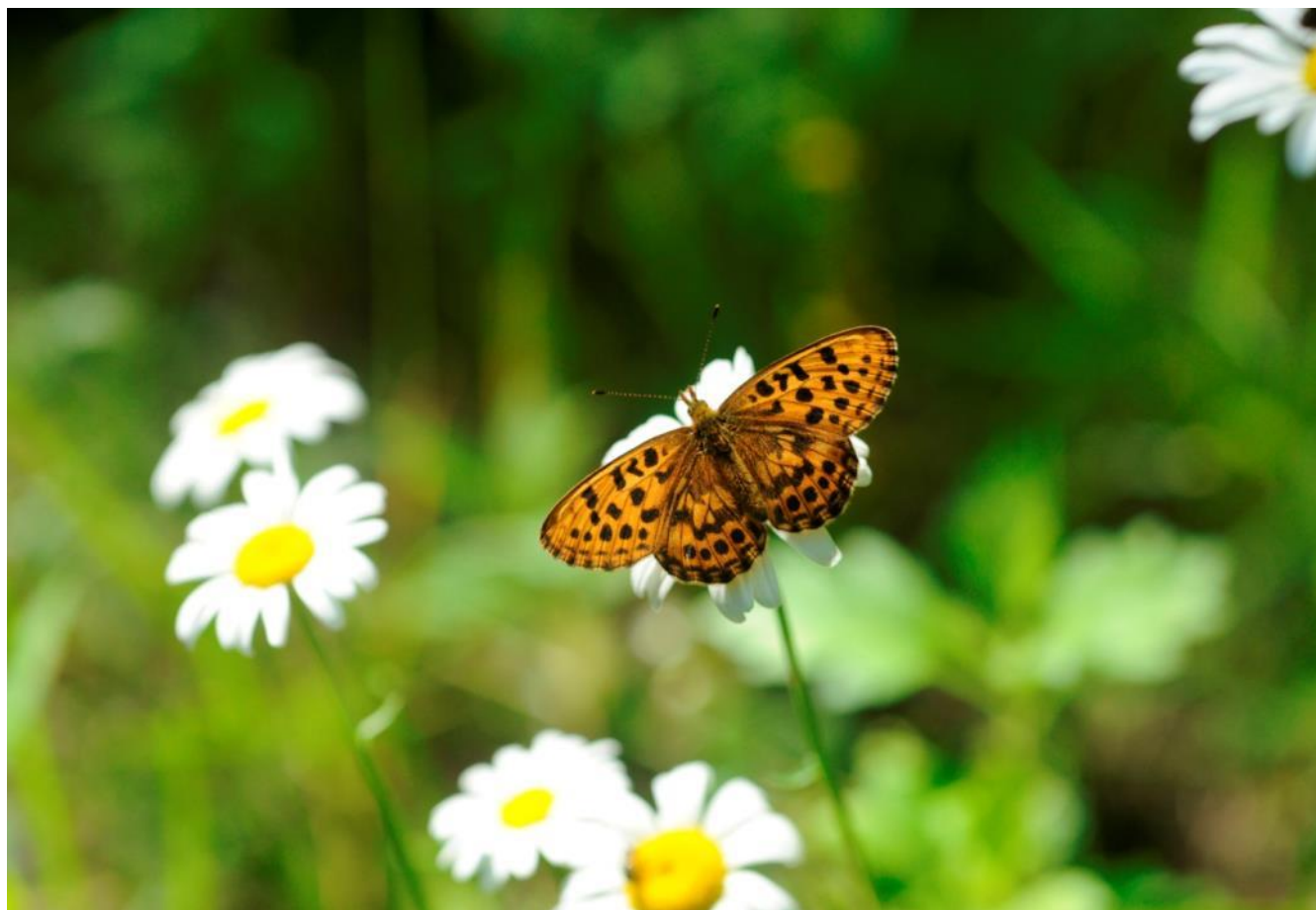


なんとかホソバのメスをとホソバはどんどんネットインしていく。やっとこさ、らしいのをゲット。あまり腹が膨らんでいないがお持ち帰りに。

第1の崖に戻るが日が陰っていてだめでまた奥の崖へ。

エゾツマは全然飛ばない。

まあ、こんなものかと帰路に着く。



フランスギクで吸蜜するホソバ♀

ということでした。

持ち帰った雌たちは写真のように飼育ケースの中です。

持ち帰ったその日に、カラタカもホソバも卵を産みました。いい子達です。

写真でわかるかな？吸蜜を自分でするようにキリンソウの花をオアシスにさして入れてあります。キリンソウは背丈が低く丈夫で庭ではたくさんの蝶たちを呼ぶ優れたものです。



今回はこれにておしまい。T, Nagamori